

9月に入り、ぼとぼち秋の気配が入り込んできてぐっすりと眠れる日が増えてきましたね。今月の夜空はひと月を通して金星と土星が見えています、アクセントとして月、スピカ、水星等と一緒に観望できそうです。

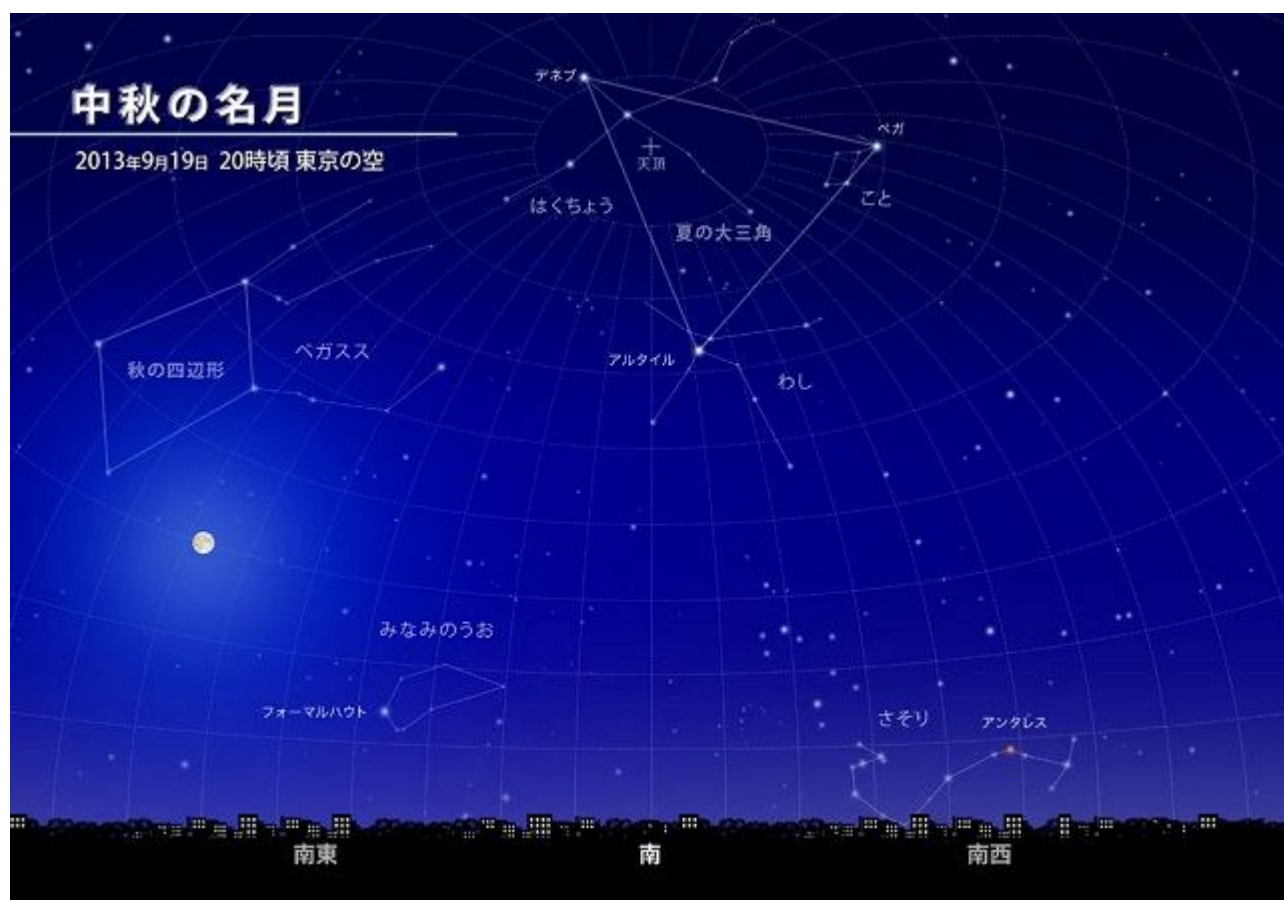
又、19日には中秋の名月十五夜です、お団子でも食べながら星に思いをはせてみてはいかがでしょうか？

### 中秋の名月

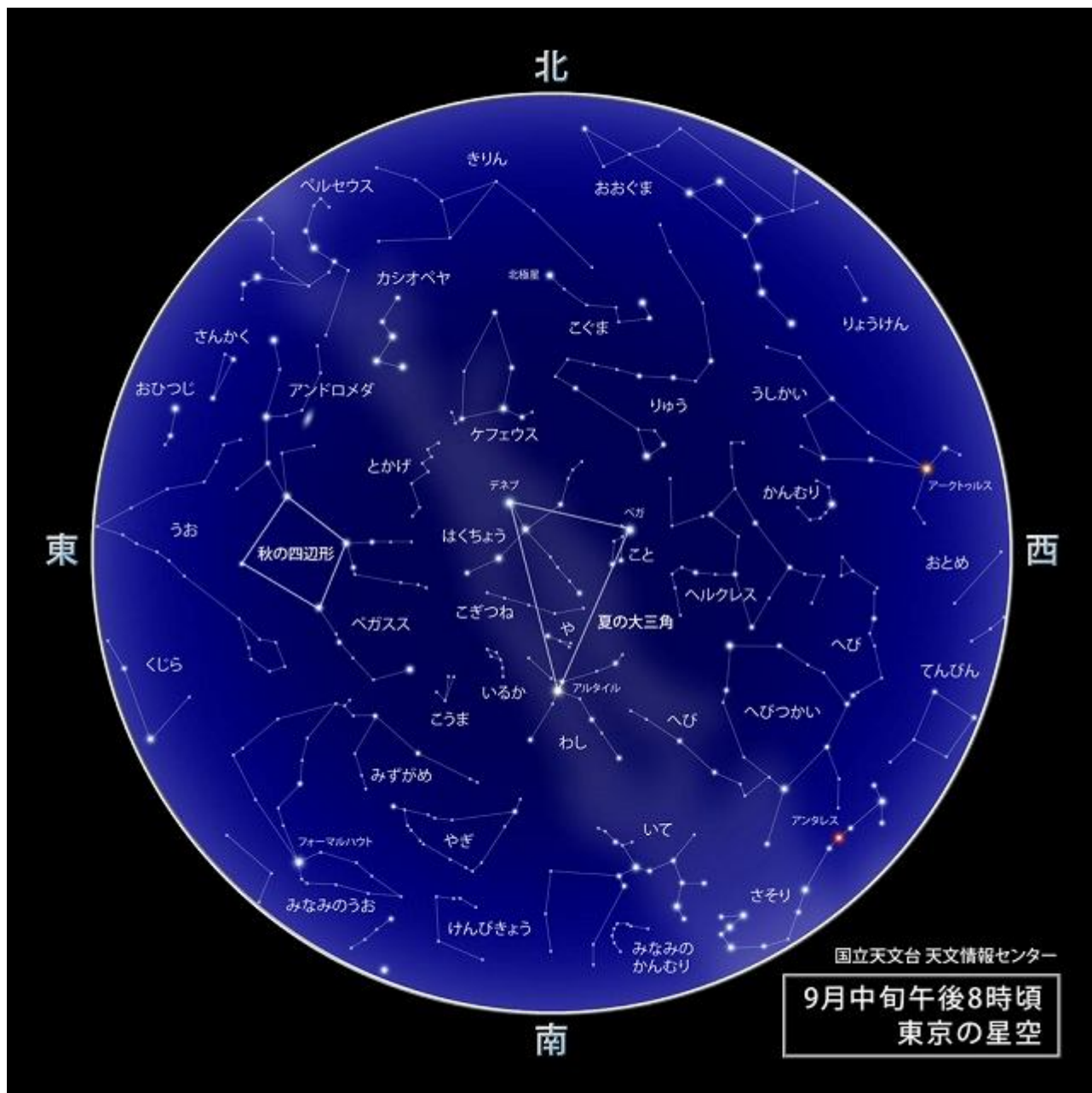
2013年の「中秋の名月」は9月19日です。中秋の名月とは、いわゆる旧暦(太陰太陽暦)8月15日の夜の月のことで、日本では9世紀末頃に、この夜の月を愛でる習慣が始まったといわれています。

昨年、今年と、中秋の名月の日は満月の日にあたっていますが、年によっては必ずしも満月になりません。

なお、いわゆる旧暦9月13日の月のことを「後(のち)の月」と呼び、この日にもお月見をする習慣があります。今年の「後の月」は10月17日です。



また、夏のにぎやかな星たちが徐々に西の空に移り行き変わって明るい星の少ないもの悲しい秋の星たちが顔を出してきます。



世紀の大彗星になるか期待されているアイソン彗星は今月、かに座からしし座のあたりを移動しています、まだ明るさは10等以上暗いのですが、これから徐々に増光していき、約80日後くらいには双眼鏡或いは肉眼ですばらしい姿を現してくれるのではないのでしょうか、期待して待っていきましょう。